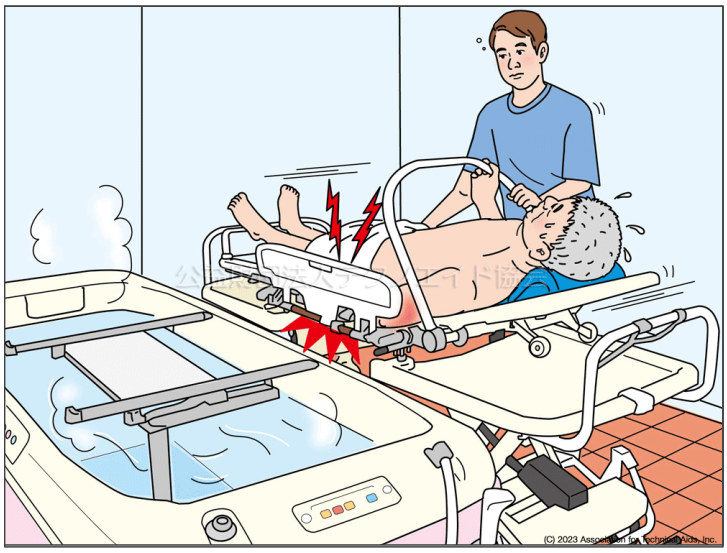
Case：395

機械浴槽のストレッチャーの隙間に腕が挟まり怪我をしそうになる

場面の説明

介護施設で浴室用ストレッチャーの柵の隙間に利用者の腕が挟まっていることに職員が気付かず怪我をしそうになる。



利用シーン	移乗 入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	移動用リフト（つり具の部分を除く）
分類コード(CCTA95)	093312 (入浴担架・おむつ交換台)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

浴室用リフトやストレッチャーでは、利用者の転落を防ぐ目的で柵など可動する部品も多く、身体の一部を挟み込みやすい隙間が多くあります。また利用者は服を着ていないため、小さな油断が大きな怪我につながることも多く、ふだんからの危険個所を意識した操作訓練や、注意点の表示など安全性の向上に努めましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：挟まりやすい隙間があることを意識せずに介助していた
モノ：腕が挟まりやすい箇所に隙間があった
管理：挟まりやすい隙間があることを前提とせずに操作訓練を行っていた

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：395

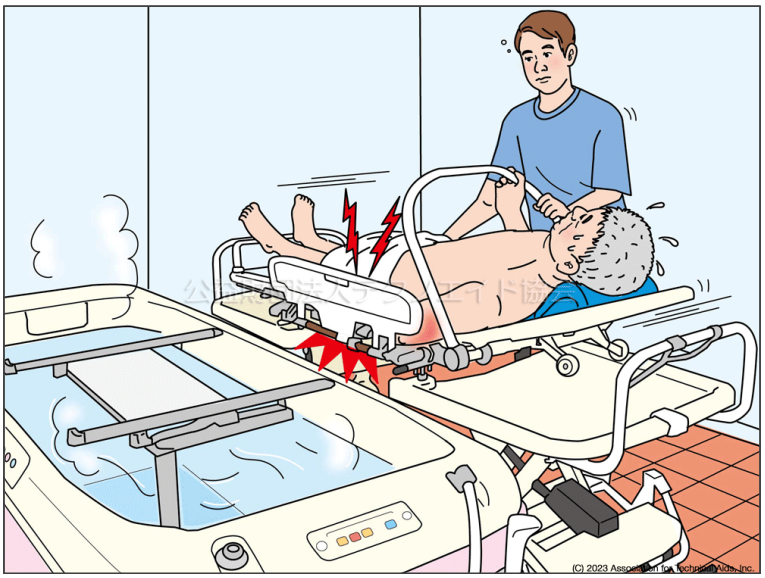
機械浴槽のストレッチャーの隙間に腕が挟まり怪我をしそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

介護施設で浴室用ストレッチャーの柵の隙間に利用者の腕が挟まっていることに職員が気付かず怪我をしそうになる。



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.